

国、広島県、政令指定都市、東京都のスポーツ振興計画の施策体系

国	広島県	札幌市	仙台市
<p>1 スポーツの振興を通じた子どもの体力の向上方策</p> <p>A 政策目標達成のため必要不可欠である施策</p> <p>(1) 子どもの体力向上国民運動の展開 ～家庭へのアプローチ～</p> <p>(2) 子どもを惹きつけるスポーツ環境の充実 ～学校と地域の連携～</p> <p>B 政策目標達成のための基盤的施策</p> <p>(1) 教員の指導力の向上</p> <p>(2) 子どもが体を動かしたくなる場の充実</p> <p>(3) 児童生徒の運動に親しむ資質・能力や体力を培う 学校体育の充実</p> <p>(4) 運動部活動の改善・充実</p> <p>2 生涯スポーツ社会の実現に向けた、地域におけるスポーツ環境の整備充実方策</p> <p>A 政策目標達成のため必要不可欠である施策</p> <p>○ 総合型地域スポーツクラブの全国展開</p> <p>B 政策目標達成のための基盤的施策</p> <p>(1) スポーツ指導者の養成・確保・活用</p> <p>(2) スポーツ施設の充実</p> <p>(3) 地域における的確なスポーツ情報の提供</p> <p>(4) 住民のニーズに即応した地域スポーツの推進</p> <p>3 我が国の国際競技力の総合的な向上方策</p> <p>A 政策目標達成のため必要不可欠である施策</p> <p>(1) 一貫指導システムの構築</p> <p>(2) トレーニング拠点の整備</p> <p>(3) 指導者の養成・確保</p> <p>(4) 競技者が安心して競技に専念できる環境の整備</p> <p>B 政策目標達成のために必要な側面的施策</p> <p>(1) スポーツ医・科学の活用</p> <p>(2) アンチ・ドーピング活動の推進</p> <p>(3) 国際的又は全国的な規模の競技大会の円滑な開催等</p> <p>(4) プロスポーツの競技者等の社会への貢献の促進</p>	<p>1 地域スポーツの振興</p> <p>(1) 総合型地域スポーツクラブの設立・育成の推進</p> <p>(2) 総合型地域スポーツクラブの活性化</p> <p>(3) ひろしま広域スポーツセンター機能の充実</p> <p>2 ジュニアスポーツの振興</p> <p>(1) 子どもの体力・運動能力の向上</p> <p>(2) 学校における体育・スポーツの振興</p> <p>3 競技スポーツの振興</p> <p>(1) 国体出場選手の強化</p> <p>(2) ジュニア選手の育成強化</p> <p>【サポート体制の構築】</p> <p>(1) 指導者の養成・確保 適切な指導が行える指導者の養成・確保 ○ 指導者の発掘及び指導者リストの整備 ○ 研修会・講習会の開催</p> <p>(2) 指導体制の構築</p> <p>① 指導者ネットワークの構築 ○ 指導マニュアルの作成及び活用 ○ 連絡協議会等の開催</p> <p>② 県内トップアスリートの活用 ○ トップレベル競技者の活用の促進 ○ プロスポーツ団体と競技団体の連携</p> <p>(3) 施設の連携・活用</p> <p>① 拠点施設と市町の設置する施設の連携と機能の充実</p> <p>② 施設のさらなる開放</p> <p>③ 指定管理者制度の活用</p> <p>(4) スポーツ医・科学の活用</p> <p>① 医・科学的トレーニングの活用・普及</p> <p>② 栄養・食生活の改善</p> <p>(5) 情報の提供・スポーツの普及</p> <p>① 多様な情報の収集及び提供</p> <p>② 大規模大会の誘致・開催</p> <p>(6) ネットワークづくり</p> <p>① 各関係団体の育成・ネットワークづくり</p> <p>② 学校・地域・家庭のネットワークづくり</p> <p>③ スポーツを支える人、地域の体制づくり</p>	<p>1 スポーツにふれる</p> <p>(1) トップレベルのスポーツにふれるようにします</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 大規模スポーツイベントなどの誘致 ● スポーツ・ボランティアなど市民参加の促進 ● 市民と選手・指導者との交流機会の創出 <p>(2) スポーツイベントを楽しむようにします</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「みる」スポーツのライフスタイル化 ● 身近な地域スポーツイベントの観戦の推進 <p>2 スポーツを手軽に知る</p> <p>(1) 総合的なスポーツ情報を提供します</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スポーツ活動の総合的な情報提供 ● 個人のニーズに応える情報提供 ● ITの地域スポーツ活動への活用 <p>(2) スポーツ情報を集約する「場」をつくります</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市民の手によるスポーツ情報の提供・交流のしくみづくり ● 冬季スポーツの情報拠点として「ウィンタースポーツミュージアム」の機能強化 ● 区体育館などの地域スポーツ活動の拠点化 <p>3 「いつでも」スポーツができる</p> <p>(1) 冬期間のスポーツ活動を活発にします</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ウィンタースポーツ・レクリエーションの環境づくり ● 学校グラウンド・公園などの広場の冬期間活用 ● 「冬遊びの先生」となるような人材の活用・育成 <p>(2) 参加しやすい・利用しやすいスポーツ環境を整えます</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 利用者の視点に立ったスポーツ施設の運営 ● 近隣の施設を一体に捉えるスポーツ環境づくり ● 地域の中で子どもたちがスポーツの指導を受けられるしくみづくり ● 学校開放における子どもや家族を含めた活動の推進 <p>4 「だれもが」スポーツができる</p> <p>(1) スポーツのすそ野を広げます</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 冬を楽しむスポーツ・レクリエーションの振興 ● ニュースポーツの情報提供や活動機会の拡大 ● だれもが利用しやすい施設の運営 <p>(2) 子どもの時からスポーツに親しむようにします</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 家族でからだを使って遊べる環境づくり ● 幅広い年代の子どもたちを指導できる指導者の充実 ● 子どものスポーツ環境充実に向けた地域の関係団体の連携 <p>(3) レベルに応じたスポーツ活動ができるようにします</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 競技団体やプロスポーツ団体との連携による地域スポーツクラブの充実 ● 運動能力に応じて対応ができる組織や指導者のしくみづくり <p>(4) 家族でスポーツを楽しめるようにします</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 幼児期から運動・スポーツの経験ができる環境づくり ● 家族で楽しむスポーツ教室などの開催 <p>5 「どこでも」スポーツができる</p> <p>(1) スポーツの「場」を拡大します</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学校体育館開放の完全実施、グラウンド開放の充実 ● 公園・緑地、公共の未利用地、企業や大学などの体育館・グラウンドなどの活用 ● プロスポーツの地域密着活動と連携した「場」づくり ● 健康づくり施設との連携による「場」づくり <p>6 スポーツに「かかわる・支える」</p> <p>(1) スポーツ指導者を充実します</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スポーツをしない人への動機づけをする指導者の育成 ● 地域スポーツクラブの運営・育成ができる指導者の育成 ● プロスポーツや企業スポーツの選手・指導経験者の地域での活用 ● 総合的な指導者派遣・育成 ● スポーツ人材バンクの構築・活用、e-ラーニングの活用 <p>(2) ボランティアの活動を促進します</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スポーツ・ボランティアバンクの構築 ● スポーツ関連施設でのボランティア活動の促進 <p>7 スポーツの環境を調べる</p> <p>(1) スポーツに関する調査を進めます</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スポーツ施設環境や活動団体などスポーツ活動の意識・実態調査 ● ウィンタースポーツ・レクリエーション活性化の調査・研究 	<p>1 総合型地域スポーツクラブの創設</p> <p>ア 総合型地域スポーツクラブのPR</p> <p>イ モデルクラブの早期推進</p> <p>ウ 支援体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 創設の核となる熱意と能力のある人材の発掘と養成 ○ 広域スポーツセンター的機能の整備 ○ クラブハウスや活動拠点の確保のための支援 ○ NPO法人など法人格取得支援 <p>エ 学校運動部活動との連携・協力</p> <p>2 既存イベントの充実・見直しと市民参加型スポーツイベントへのシフト</p> <p>ア 市民参加型スポーツイベントの充実</p> <p>イ 仙台ハーフマラソン大会の充実</p> <p>ウ ベガルタ仙台への支援</p> <p>エ 各種世界選手権大会などの開催誘致</p> <p>3 マンパワーの養成と活用システムの構築</p> <p>ア 社会体育指導者研修会の充実((財)仙台市スポーツ振興事業団)</p> <p>イ 社会体育団体等の活動促進支援</p> <p>ウ マンパワーの情報拠点化</p> <p>4 インフォメーションサービス・システムの再構築</p> <p>ア 各種スポーツ等の情報の収集、提供事業の充実((財)仙台市スポーツ振興事業団)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ情報の収集・提供の充実 ○ スポーツ情報誌の発行 <p>イ スポーツ施設利用システムの再構築</p> <p>5 スポーツ施設の整備・拡充</p> <p>ア 仙台市スポーツ施設整備基本計画の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全市施設や行政区施設としてのスポーツ施設の整備 ○ 身近なスポーツ環境の整備 ○ 老朽化施設の再整備とバリアフリー化の推進 <p>イ 管理・運営体制の改善</p> <p>ウ マネジメント機能の充実</p> <p>6 学校体育施設開放事業の見直しと充実</p> <p>ア 学校体育施設開放事業の拡充</p> <p>イ 学校開放モデル校の指定</p> <p>ウ 学校開放施設整備</p> <p>7 学校運動部活動と地域スポーツ活動の連携・融合への支援</p> <p>ア 部活動ステップアップ事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 部活動調査報告書「望ましい部活動の在り方」の作成 ○ 部活動外部指導者派遣事業の推進 ○ 指導者の研修会や講習会の実施 ○ 「部活動指導ハンドブック」の作成 <p>イ 学校と地域の連携・協力</p> <p>ウ 学校体育施設開放事業の拡充 (再掲)</p> <p>8 民間スポーツ組織や企業への連携・協力要請</p> <p>ア 社会体育団体等との連携・協力体制の強化</p> <p>イ 民間スポーツ産業や企業との連携・協力体制の強化</p>

さいたま市	千葉市	川崎市	横浜市
<p>1 健康・体力づくり</p> <p>(1) 乳幼児の運動推進</p> <p>(2) 児童生徒の体育・スポーツ活動支援</p> <p>(3) 成人の健康・体力増進支援</p> <p>(4) 高齢者のための運動プログラムの開発・実施</p> <p>(5) 女性のためのスポーツプログラムの実施</p> <p>2 仲間づくり</p> <p>(1) 世代・地域を越えた仲間づくり</p> <p>(2) 障害のある人もない人もスポーツで仲間づくり</p> <p>(3) ITを活用した仲間づくり</p> <p>(4) 仲間づくりのための情報提供</p> <p>3 場づくり</p> <p>(1) 子どもの居場所づくり</p> <p>(2) 夜間照明の整備促進</p> <p>(3) 学校体育施設開放の促進</p> <p>(4) 未利用施設・未利用地の利用促進</p> <p>4 クラブづくり</p> <p>(1) さいたま市らしい多様なクラブづくり</p> <p>(2) クラブの組織づくり支援</p> <p>(3) クラブの拠点づくり支援</p> <p>5 人材づくり</p> <p>(1) スポーツリーダーの活動支援</p> <p>(2) スポーツボランティアの活動支援</p> <p>(3) 体育指導委員の活動推進</p> <p>6 イベントづくり</p> <p>(1) 区・市レベルのイベントづくり</p> <p>(2) 全国・世界レベルのイベントづくり</p> <p>7 まちづくり</p> <p>(1) 身近な自然を活かしたスポーツ環境づくり</p> <p>(2) 芸術・文化で表現するスポーツの振興</p> <p>(3) スポーツによる安全で住みよいまちづくり</p>	<p>1 生涯にわたるスポーツ活動の推進</p> <p>(1) ライフステージに応じたスポーツ活動への参加</p> <p>(2) スポーツクラブの育成と交流機会の拡大</p> <p>(3) 障害者スポーツの振興</p> <p>(4) 指導者の養成・支援</p> <p>(5) 民間との連携</p> <p>2 スポーツによる健康・体力づくり</p> <p>(1) スポーツ医学の導入</p> <p>(2) スポーツ相談窓口の充実</p> <p>(3) 健康・体力の保持増進</p> <p>3 スポーツを通じた交流の推進</p> <p>(1) スポーツイベントの開催・誘致</p> <p>(2) スポーツ交流の推進</p> <p>(3) スポーツボランティアの育成</p> <p>4 地域に根ざしたスポーツの振興</p> <p>(1) コミュニティスポーツの振興</p> <p>(2) プロスポーツの振興</p> <p>(3) 競技スポーツの振興</p> <p>5 スポーツ施設の整備推進</p> <p>(1) 体系的な施設の整備</p> <p>(2) 地域特性活用型スポーツ施設の整備</p> <p>(3) 施設の利用促進</p>	<p>1 家族団らんとゆとりある生活</p> <p>(1) 団らんの大切さ</p> <p>(2) 家族ぐるみからの発進</p> <p>(3) 最大の楽しみは食生活</p> <p>2 生涯スポーツの環境づくり</p> <p>(1) うるおいのある地域づくり</p> <p>(2) 多摩川河川敷は健康づくりの実践の場です</p> <p>(3) アウトドアライフの推進</p> <p>3 ハート&ハーモニー</p> <p>(1) 「からだの手入れ学」を普及する</p> <p>(2) スポーツのノーマライゼーション</p> <p>(3) シニアがリードする世代間交流</p> <p>(4) スポーツ安全サポートシステム</p> <p>4 仲間の輪を広げる</p> <p>(1) 身近なスポーツを考える</p> <p>(2) 広場の活用を図る</p> <p>(3) 国際都市川崎を発信する</p> <p>5 スポーツで世界を広げる</p> <p>(1) クラブ・サークルでスポーツを楽しむ</p> <p>(2) 競技スポーツのさらなる推進を</p> <p>(3) 施設・設備の改善・充実に向けて</p> <p>(4) 企業スポーツ・プロスポーツとの関連</p>	<p>1 スポーツを全くしない成人を15%減らします</p> <p>(1) 総合型地域スポーツクラブの育成</p> <p>(2) 各区スポーツセンター等の利用促進</p> <p>(3) スポーツに関するPR活動等の強化</p> <p>(4) スポーツに関するノーマライゼーションの促進</p> <p>2 元気高齢者の割合を80%に維持します</p> <p>(1) 総合型地域スポーツクラブの活用</p> <p>(2) ウォーキングコースの選定</p> <p>(3) 高齢者の健康づくり事業の拡充</p> <p>(4) 虚弱高齢者に対する介護予防</p> <p>(5) スポーツ情報の提供</p> <p>3 小中学生の新体力テストで全種目全国平均を上回ります</p> <p>(1) 新体力テストの全校実施</p> <p>(2) 小学校体育授業の充実</p> <p>(3) 小学校中休みへのボランティア派遣</p> <p>(4) 体力に関する意識改革</p> <p>(5) 身近な運動遊び場づくり</p> <p>4 競技力向上に取り組み、全市立中学校運動部に専門的指導者を配置します</p> <p>(1) 指導補助者の派遣</p> <p>(2) スポーツ医学研修の実施</p> <p>(3) 技術指導講習会の実施</p> <p>(4) 学校向け人材情報システムの確立</p> <p>(5) 競技力向上事業の実施</p> <p>5 総合型地域スポーツクラブを18区に最低1カ所以上育成します</p> <p>(1) 総合型地域スポーツクラブ設立への支援</p> <p>(2) 助成制度の確立</p> <p>(3) 地域指導者の育成</p> <p>(4) 地域人材情報システムの再整備</p> <p>(5) 学校開放事業との連携</p>

新潟市	静岡市	浜松市	名古屋市
<p>1 健康スポーツ</p> <p>(1) みんながスポーツ</p> <p>ア 幼児・子どものスポーツ 前期：生活実態・体力実態調査の実施 後期：健康・体力づくり運動の実施／進んで遊べる運動機会の提供</p> <p>イ 青少年のスポーツ 前期：体育授業の充実 後期：運動部活動の連携・推進／楽しさを味わえるスポーツ環境の提供</p> <p>ウ 子育て期のスポーツ 前期：子育て期のスポーツ環境整備 後期：親子で楽しくスポーツに親しめる機会の提供</p> <p>エ 働き盛りのスポーツ 前期：施設利用者の実態調査の実施 後期：医療関係者の配置検討／働き盛りのスポーツ実施率向上施策の実施</p> <p>オ 高齢者のスポーツ 前期：身近な地域で気軽に参加できる運動機会の提供 後期：様々な運動プログラムの提供など運動機会の充実／医療関係者との連携による体制づくり／高齢者に適した運動環境の整備</p> <p>カ 障害者のスポーツ 前期：障害者スポーツの実態調査 後期：障害者スポーツの体制を整備する／障害者が身近に参加できる環境の充実</p> <p>(2) いつでもスポーツ</p> <p>ア 指導者の育成・充実 前期：指導者の実態調査 後期：『(仮称) スポ柳都にいがた指導員』の養成・登録・派遣／指導体制の充実</p> <p>イ プログラムの改善・開発と普及 前期：『(仮称) スポーツ振興会マネージャー』の育成 後期：地域におけるスポーツプログラムの充実</p> <p>(3) どこでもスポーツ</p> <p>ア 地域のスポーツ環境の整備・運営改善 前期：地域のスポーツ環境の整備／既存スポーツ施設の運営改善／地域スポーツ環境の委託化推進 後期：自然環境を生かしたスポーツ・レクリエーション・野外活動の普及／地域のスポーツ環境の整備・ネットワーク化</p> <p>2 競技スポーツ</p> <p>(1) 小・中・高校生を主体とした一貫指導体制を構築します／選手、指導者への支援体制を充実します／国際大会等を誘致、開催します 前期：『(仮称) 競技力向上対策協議会』の設置／一貫指導体制の構築／モデルケースの選定・支援 後期：『(仮称) 競技力向上委員会』の設置／選手・指導者への支援体制の充実／国際大会の誘致・開催／競技団体と地域の連携促進／『(仮称) スポ柳都センター』の設置検討</p> <p>3 みるスポーツ</p> <p>(1) みて楽しみ、交流するスポーツ環境を整備します 第64回国民体育大会の開催／国際大会をはじめとした各種大会の誘致・開催／子どもスポーツ大使『(仮称) スポ柳都キッズ』の派遣／「柳都にいがた」の特性を生かしたスポーツ環境の整備・充実／コミュニティとしてのスポーツ環境の整備</p> <p>4 支えるスポーツ</p> <p>(1) 既存資源を有効に活用します／新たなスポーツ環境を整備します 前期：スポーツ振興会の活動支援／スポーツボランティア活動の把握／地域の拠点となるスポーツ施設や冬場のスポーツ環境の整備・検討／既存施設の芝生化への調査・検討 後期：スポーツ振興会と競技団体との連携／『(仮称) スポーツ振興会マネージャー』の育成・配置／指導者・ボランティア団体のネットワーク化／自主財源確保のためのスポンサー等の獲得／『(仮称) 新潟版総合型地域スポーツクラブ』の育成／地域の拠点になるスポーツ施設や冬場のスポーツ環境等の整備</p> <p>5 スポーツ情報ネットワーク</p> <p>(1) 双方向性を持った、スポーツ情報システムを構築します 前期：指導者・施設情報の発信／健康情報の提供 後期：スポーツ情報の充実／『(仮称) スポ柳都センター』によるスポーツ情報システムの整備</p> <p>6 スポーツ医科学支援体制</p> <p>(1) スポーツ医科学支援体制を整備します 前期：医科学支援体制について検討／医科学講習会等の開催と医科学支援体制を支える人材の養成／関係組織との連携推進 後期：『(仮称) スポ柳都センター』における支援体制の整備／健康相談事業の開催や競技スポーツへの支援</p>	<p>1 環境づくり</p> <p>(1) 利用しやすいスポーツ施設づくり</p> <p>① 公共スポーツ施設の充実 ② 身近なスポーツ環境の整備 ③ 安全な施設づくり ④ 健康チェック機器等の整備</p> <p>(2) 新たなスポーツ環境の整備</p> <p>① 総合型地域スポーツクラブの全市展開 ② 広域スポーツセンター機能の整備</p> <p>2 人づくり</p> <p>(1) スポーツ指導者の養成</p> <p>① スポーツリーダーバンクの設置 ② 総合型地域スポーツクラブのリーダー・クラブマネージャーの養成</p> <p>(2) スポーツを支える活動の支援</p> <p>① スポーツボランティアの登用と活躍の場づくり ③ 国際大会、全国大会で活躍できるチーム、選手の育成</p> <p>① トップアスリート強化システムの構築 ② 優秀選手や優秀指導者の称揚 ③ トップアスリートによるジュニア等の指導</p> <p>3 プログラムづくり</p> <p>(1) 新たなスポーツ機会の創出</p> <p>① 子ども（小学生から高校生）の体力を向上させる機会の創出 ② 女性のニーズに応えるスポーツ活動機会の創出 ③ 青年から中高年のスポーツ活動機会の創出 ④ 高齢者のスポーツ活動機会の創出 ⑤ 障害者のスポーツ活動機会の創出</p> <p>(2) 魅力あるスポーツイベント等の開催・誘致</p> <p>① 国際大会や全国大会の開催・誘致 ② だれもが参加したくなるスポーツイベントの開催</p> <p>(3) スポーツ活動支援事業の充実</p> <p>① 広域スポーツセンター主催の講習会、研修会の開催 ② 日本のトップチームの活用 ③ 企業との協働</p> <p>(4) スポーツ活動による地域の活性化</p> <p>① 清水エスパルスを活かしたまちづくり ② 体育指導委員によるスポーツ普及活動</p>	<p>1 するスポーツ</p> <p>(1) 生涯スポーツ</p> <p>＜スポーツライフを楽しむ場の提供＞</p> <p>ア 気軽にスポーツに親しむことができる環境づくり</p> <p>イ 各種大会やイベントの開催 ウ レクリエーションスポーツの普及 エ 高齢者・障害者スポーツの推進 オ 地域における活動組織の活性化及び再編成</p> <p>カ 総合型地域スポーツクラブへの支援 キ 各種団体との連携強化</p> <p>(2) 競技スポーツ</p> <p>＜全国大会、国際大会で活躍する選手の育成と支援＞</p> <p>ア 競技力向上事業 イ プロスポーツや企業との連携</p> <p>(3) 共通</p> <p>＜青少年の健全育成＞</p> <p>「学校体育との連携」</p> <p>ア 子どもの体力向上施策の実施 イ 学校関係団体との連携強化 「学校運動部活動・スポーツ少年団活動の支援」</p> <p>ア ジュニア世代の競技力向上事業の実施 イ 東海大会・全国大会出場選手への支援 ＜スポーツ指導者、コーディネーターの養成と活用＞</p> <p>ア 指導者養成事業の実施 イ 指導者登録制度と派遣事業の実施</p> <p>2 みるスポーツ</p> <p>(1) 各種大会、プロスポーツ観戦の場の提供</p> <p>ア 全国大会・国際大会などの開催、誘致 イ プロスポーツへの支援</p> <p>3 ささえるスポーツ</p> <p>(1) スポーツ支援活動</p> <p>ア スポーツ大会での市民ボランティア推進 イ 地域スポーツ活動の支援活動推進</p> <p>(2) スポーツ施設の整備・維持管理</p> <p>ア 市民が利用しやすいスポーツ施設 イ 市内スポーツ施設の整備計画 ウ 企業・大学の保有するスポーツ施設開放の推進</p> <p>(3) 情報システムの確立</p> <p>ア スポーツ施設予約システムの整備 イ イベント・大会情報の発信 ウ スポーツ施設マップの作成</p>	<p>1 マイ・スポーツの啓発、普及</p> <p>(1) マイ・スポーツ推進キャンペーンの実施 (2) マイ・スポーツ・フェスティバルの開催 (3) 家庭でできる運動プログラムの開発、普及</p> <p>2 マイ・スポーツ推進事業の充実</p> <p>(1) するスポーツ</p> <p>ア 地域スポーツクラブの育成支援 イ スポーツ・レクリエーション事業の充実 ウ 多様化するニーズへの幅広い対応</p> <p>(2) ささえるスポーツ</p> <p>ア スポーツボランティア活動の推進 イ スポーツ指導者の活動促進とネットワークづくり</p> <p>(3) みるスポーツ</p> <p>3 マイ・スポーツ支援体制の充実</p> <p>(1) スポーツ情報提供、スポーツ相談の充実</p> <p>ア スポーツ・レクリエーション情報システム等の充実 イ 地域スポーツ情報の提供 ウ スポーツ相談の充実</p> <p>(2) スポーツ振興推進体制の充実</p> <p>ア スポーツ行政の総合的な推進 イ スポーツセンターの機能充実 ウ 区におけるスポーツの振興 エ マイ・スポーツ支援ネットの設置 オ 生涯スポーツ・レクリエーション団体の育成、連携 カ 健康づくりへの支援</p> <p>4 マイ・スポーツ活動の場の充実</p> <p>(1) 身近なスポーツ・レクリエーション活動の場の整備</p> <p>ア スポーツセンターの整備 イ 屋外スポーツの場の整備 ウ 自然とふれあえる公園やウォーキングロード等の整備 エ 学校体育施設の開放促進 オ 企業が所有するスポーツ施設等の活用</p> <p>(2) 利用しやすいスポーツ施設の運営、改修</p> <p>ア 利用者の視点に立った施設運営 イ 利用区分、利用時間などの見直し ウ 利用しやすい施設への整備、改修</p>

京都市	大阪市	神戸市	北九州市
<p>1 ハードウェアに関する施策</p> <p>(1) 地域体育館における市民スポーツ交流拠点機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現行配置計画の早期完了と新たな配置計画の策定 ○ 地域のスポーツ情報、人材の育成と活用の拠点化 <p>(2) 多様なスポーツ施設の整備、充実</p> <p>ア スポーツ施設の新、増設</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 全天候型多目的運動施設の整備 ○ 新たなスポーツ拠点施設の整備 ○ スポーツ広場の整備 <p>イ 公共施設、企業所有施設などの活用や既存施設の再整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公共施設の活用 ○ 企業などが所有する施設の活用 ○ 自然環境の利用 ○ 「歩くまち、京都」の推進 ○ 老朽化スポーツ施設の再整備及びバリアフリー化の推進 <p>(3) 利用しやすい施設の管理・運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市民サービス向上委員会の設置 ○ 施設利用時間の延長 ○ 現行スポーツ情報提供システムの充実 ○ 広域情報ネットワークの充実 ○ 青少年や障害のある市民などの競技大会における減免制度の創設 <p>2 ソフトウェアに関する施策</p> <p>(1) 市民スポーツ活動を支援する情報システム「スポーツウェブ京都」の創設</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツリーダーバンクの創設 ○ 市民掲示板「市民スポーツひろば（仮称）」の創設 ○ 現行スポーツ情報システムの充実（再掲） ○ 広域情報ネットワークの充実（再掲） ○ 地域のスポーツ情報、人材の育成と活用の拠点化（再掲） <p>(2) 多様化するスポーツニーズに対応した事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市民スポーツ教室、スポーツ講習会の再編・充実 ○ ニュースポーツの普及、振興 ○ 子どもの頃からスポーツに親しめる環境づくり ○ ソフト面でのノーマライゼーションの促進 <p>(3) スポーツ大会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 京都シティハーフマラソンの充実 ○ 市民スポーツフェスティバルの充実 ○ 幅広い市民が参加できるスポーツイベント、大会の充実 ○ ハイレベルなスポーツに接する機会の提供 <p>3 ヒューマンウェアに関する施策</p> <p>(1) 多様なタイプの市民スポーツ支援人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツボランティア、リーダーの育成 ○ スポーツリーダーバンクの創設（再掲） ○ 市民スポーツレポーター制度の創設 ○ 地域のスポーツ情報、人材の育成と活用の拠点化（再掲） ○ プロスポーツ選手との交流 <p>(2) 市民スポーツ組織への支援とネットワークの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 体育振興会活動の充実強化 ○ 体育協会による市民スポーツ振興への取組の強化 ○ スポーツ組織のネットワーク化とNPO法人化への支援 ○ 市民スポーツ振興懇談会（仮称）の設置 ○ 地域市民スポーツ推進会議（仮称）の設置 ○ 市民掲示板「市民スポーツひろば（仮称）」の創設（再掲） 	<p>1 するスポーツの振興</p> <p>(1) スポーツを楽しむ基礎づくり</p> <p>(2) スポーツ参加機会の拡充</p> <p>ア 総合型地域スポーツクラブの育成</p> <p>イ ライフステージに応じたスポーツプログラムの充実・開発</p> <p>ウ 障害者のスポーツプログラムの充実・開発</p> <p>エ 多様なスポーツ大会・スポーツ交歓会の開催</p> <p>オ 各種スポーツ教室などの開催</p> <p>カ スポーツ施設活用プログラムの充実</p> <p>(3) 競技力向上</p> <p>ア 総合型広域スポーツクラブの育成</p> <p>イ 優秀選手の育成</p> <p>ウ 部活動の振興</p> <p>エ 高い専門知識をもつ競技スポーツ指導者・審判員の育成</p> <p>オ 競技の場の提供</p> <p>カ トップレベルのスポーツに触れる環境づくり</p> <p>(4) 健康・体力づくりの推進</p> <p>ア 健康・体力づくり意識の向上</p> <p>イ 家庭・地域における健康・体力づくりの推進</p> <p>ウ 学校教育での健康・体力づくりの推進</p> <p>(5) するスポーツの支援体制の整備</p> <p>ア スポーツ医・科学相談窓口・指導機能の充実</p> <p>イ スポーツ医科学の研究</p> <p>ウ するスポーツの支援体制の整備</p> <p>(6) スポーツ環境の整備</p> <p>ア 地域におけるスポーツ施設の整備、管理、運営</p> <p>イ 広域スポーツ施設の整備・運営</p> <p>ウ スポーツ施設集積地域の整備</p> <p>エ スポーツ広場などの整備</p> <p>オ 学校体育施設開放の推進</p> <p>カ 公園や緑地におけるスポーツ施設の整備</p> <p>キ 青少年野外活動施設の充実</p> <p>ク 民間スポーツ施設の活用</p> <p>2 見るスポーツの振興</p> <p>ア 幼児期からの基礎づくりとプログラム開発</p> <p>イ 国際競技大会等の招致・開催</p> <p>3 支えるスポーツの振興</p> <p>ア スポーツ指導者と人材の育成、活用</p> <p>イ 審判員の養成</p> <p>ウ 体育指導委員活動の支援</p> <p>エ 青少年活動リーダーの養成</p> <p>オ スポーツボランティア活動の促進・支援</p> <p>カ 学校体育組織への支援</p> <p>キ スポーツ関連団体への支援</p> <p>4 スポーツ文化の創造</p> <p>ア スポーツ文化の推進</p> <p>イ オリンピックムーブメントの推進</p> <p>ウ スポーツ情報の発信</p>	<p>1 実践・交流機能</p> <p>(1) 多様な健康・スポーツ活動環境の創出</p> <p>(2) 健康・スポーツ活動に参加できる機会の充実</p> <p>(3) 健康・スポーツ団体や組織などの育成・活性化</p> <p>(4) 見る・楽しむスポーツの振興とイベントの誘致、企画、実施</p> <p>(5) 市民とトップアスリートの交流機会や場の提供</p> <p>2 人材育成・学習機能</p> <p>(1) 専門家や指導者の育成・研修の機会や場の提供</p> <p>(2) 健康・スポーツや身体に関する学習機会の提供</p> <p>(3) 健康・スポーツ、Re コンディショニングに関する相談・情報提供システムの確立</p> <p>(4) トップアスリートの育成</p> <p>3 予防・治療・リハビリ機能</p> <p>(1) 総合的な予防・治療・リハビリテーションの場づくり</p> <p>(2) 市民の健康増進活動を支える仕組みの提供</p> <p>(3) 保養・リラクゼーションの場づくり</p> <p>(4) 新しい保険制度の開発</p> <p>4 情報集積・発信機能</p> <p>(1) 健康・スポーツやRe コンディショニング情報の集積・分析</p> <p>(2) わかりやすい健康・スポーツ情報の発信、提供</p> <p>(3) 身体（機能）など個人ニーズにあった健康情報サービスの集積・提供</p> <p>(4) 神戸アスリートタウン構想の発信</p> <p>5 産業活性化機能</p> <p>(1) 既存産業の高度化・新規展開の促進</p> <p>(2) 新産業の育成支援・誘致</p> <p>(3) 様々な産業のネットワーク化</p>	<p>1 生涯にわたりスポーツに親しむことのできるまちづくり ～ライフスポーツタウン～</p> <p>(1) 総合型地域スポーツクラブの育成</p> <p>(2) スポーツ・レクリエーション団体の活動支援</p> <p>(3) 子どもの体力向上</p> <p>(4) 学校体育・スポーツの充実</p> <p>(5) 高齢者スポーツの振興</p> <p>(6) 障害者スポーツの振興</p> <p>(7) 地域スポーツ指導者の育成・活用</p> <p>(8) スポーツ情報の提供</p> <p>2 スポーツを通して、心身の健康や体力づくりを図ることができるとまちづくり ～ヘルシースポーツタウン～</p> <p>(1) ニュースポーツやレクリエーションの普及・振興</p> <p>(2) 保健・福祉分野との連携</p> <p>(3) 学校における保健・健康教育</p> <p>(4) スポーツ医・科学の活用</p> <p>(5) 食育の分野との連携</p> <p>3 スポーツによって、自己実現を図ることができる、輝くまちづくり ～ドリームスポーツタウン～</p> <p>(1) 市民チームの育成・支援</p> <p>(2) スポーツイベントの誘致・開催</p> <p>(3) トップアスリートの育成</p> <p>ア 一貫指導システムのサポート</p> <p>イ 受け皿づくり</p> <p>(4) スポーツ指導者の活用システムづくり</p> <p>ア 競技スポーツの指導者の養成</p> <p>イ トップアスリートやその指導者の活用</p> <p>(5) 表彰制度</p> <p>4 スポーツを通して様々な人と出会い交流を深めることができるまちづくり ～コミュニティスポーツタウン～</p> <p>(1) スポーツを媒体とした地域コミュニティづくり</p> <p>(2) 市民参加型スポーツイベントの開催</p> <p>(3) スポーツボランティア活動の推進</p> <p>(4) スポーツイベントを通じた市民交流の推進</p> <p>5 だれもが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しめる環境を目指して ～スポーツ活動の場の充実～</p> <p>(1) 身近なスポーツ施設の整備</p> <p>(2) 学校施設の開放・活用</p> <p>(3) 民間スポーツ施設等の活用</p> <p>(4) バリアフリー化の推進</p>

東京都

- 1 スポーツを始めたいくなる、もっと親しめる東京を実現 ～生涯を通じたスポーツの振興～
＜各主体ごとのアプローチ＞
 - (1) 子どもの体力向上
ア 運動部活動の充実 イ 家庭、地域の取組 ウ 学校等の校庭芝生化の推進
 - (2) 働く世代へのスポーツ振興
 - (3) 高齢者へのスポーツ振興
 - (4) 障害者スポーツの振興・支援
＜身近で始められる、触れられるスポーツ（始められる場の提供）＞
 - (1) 地域スポーツクラブの設立支援・運営の安定化
ア 地域スポーツクラブの設置目標 イ 地域スポーツクラブの設立・育成支援
ウ 人材育成 エ 広域スポーツセンターによる支援
 - (2) ニュースポーツ、レクリエーションの振興・支援
 - (3) ライフスタイルに合わせたスポーツ施設の運営
 - (4) 学校体育施設の開放
 - (5) 地域利用を考慮した体育施設等の改修
 - (6) 身体を動かしたくなる都市環境の整備
ア 歩道の整備とグリーンロードネットワークの形成
イ 自転車走行空間の整備 ウ 公園の整備 エ 水辺空間の整備
 - (7) 企業スポーツ資源の活用
 - (8) 未利用都有地の区市町村への貸付
＜身近で始められる、触れられるスポーツ（始めたいくなるきっかけづくり）＞
 - (1) 観戦スポーツの振興
 - (2) 参加型スポーツイベントの企画とスポーツムーブメントの醸成
 - (3) スポーツ情報の提供
ア スポーツ情報提供体制の整備
イ スポーツ情報の発信
- 2 世界を目指す東京アスリートの育成 ～競技力の向上～
＜選手強化体制の整備＞
 - (1) ジュニア選手の発掘・育成・強化
 - (2) 一貫指導のための競技者育成プログラムの整備
 - (3) 練習環境の整備
 - (4) ナショナルトレーニングセンター及びJ I S Sとの連携
＜指導者の確保・育成＞
 - (1) 指導力を有する人材の確保
 - (2) 指導環境の整備
 - (3) 指導者の資質向上・ジュニア指導者の育成
＜情報・医・科学サポートによる支援＞
 - (1) 国体候補選手の健康管理
 - (2) スポーツドクター・管理栄養士・トレーナー等による支援
 - (3) ドーピング防止教育・啓発事業
 - (4) 情報収集・分析機能の強化
＜障害者アスリートの競技力向上＞
 - (1) 競技力向上に向けた検討
 - 3 スポーツ都市東京の実現に向けた、仕組みづくりと環境整備 ～スポーツ環境の整備～
＜スポーツを支える組織の充実＞
 - (1) 時代の変化に対応した新たなスポーツ振興の担い手づくり
 - (2) スポーツ関係団体の組織力強化
＜人材の有効活用＞
 - (1) リーダーバンクの機能向上
 - (2) スポーツ指導者・トレーナーへの学生登用
 - (3) スポーツボランティアの活動促進
＜国際都市東京のプレゼンスの確立＞
 - (1) 国際都市にふさわしいスポーツ環境の整備
 - (2) スポーツを通じた国際交流
 - (3) 国際的スポーツ大会等の積極的誘致
＜新たな顕彰制度＞
 - (1) 東京アスリートを称える顕彰制度の充実
＜施設整備＞
 - (1) 都立大規模施設の計画的な改築・改修
 - (2) 区市町村の競技施設整備への補助
 - (3) 武蔵野の森総合スポーツ施設構想の再検討